

【特集】エネルギー一般

中国政府のエネルギー組織改革（速報）
- 国家エネルギー指導グループの設立 -

NEDO 北京事務所

曲 暁光

2005年5月26日に、温家宝総理がトップを兼任し、多省庁を跨る横断的な組織「国家エネルギー指導グループ」（中国名「国家能源領導小組」）が設立された。その直後の6月2日に、「国家エネルギー指導グループ弁公室」（「弁公室」は日本で事務局に相当）が国务院の了承を得て、副省級組織として国家發展改革委員会（NDRC）の中に設置され、国家發展改革委員会主任（大臣）の馬凱氏が弁公室主任を兼任し、弁公室の常務副主任（筆頭副主任）、副主任には中国石油天然ガス總公司（CNPC）の前總經理の馬富才氏と国家發展改革委員会能源（エネルギー）局の局長徐錠明氏（兼任）がそれぞれ就任した。

中国では近年来、經濟成長に伴うエネルギー消費の急増で、エネルギーの安全保障、對外依存度の高まり、石油備蓄、電力不足、エネルギー価格の国際価格へのリンク等、過去の計画經濟時代には経験のなかった様々なエネルギー問題が噴出している。一方でエネルギーが中国經濟の持続的な成長を支える最も重要な要素で、一政府機関では到底対応し得ないことから、昨年以來政府内部で(1)よりレベルの高いエネルギー行政を所管する組織の新設、または(2)現在エネルギー政策を所管している国家發展改革委員会能源（エネルギー）局の格上げという二つの改革案を検討した結果、結果として(1)に近い形での決着が図られたと言えよう。

一方、国家發展改革委員会能源局は引き続き国家發展改革委員会の担当部局として、石油・天然ガス、石炭、再生可能エネルギー等の分野におけるエネルギー実務を所管する。

因みに、中国政府においては1950年代から「石炭省」、「石油省」、「電力省」、「水電省」等主要エネルギー分野別に省レベルの組織が長らく存在し、1980年代に関係各部門を統一した「エネルギー省（中国名：能源部）」が作られたが、エネルギー業界の御三家と言われる石炭、石油、電力を旨く融合できず、数年後にエネルギー省は解体され、石炭省、石油省、電力省等が「復活」した状態になった。その後、中央政府の組織改革が数回行われた後、2003年に国家發展改革委員会の中でエネルギー行政を取りまとめる「能源局」が新設された経緯がある。

上述した「国家エネルギー指導グループ」と「国家エネルギー指導グループ弁公室」の所掌と構成等は下記の通りとなっている。

1. 「国家エネルギー指導グループ」(「国家能源領導小組」):

(1) 概要:

- ・ 国務院が国家エネルギー政策のハイレベル協議・調整機関として設立。
- ・ 国家発展改革委員会内に設置された「エネルギー指導グループ弁公室」が事務局を務め、同グループの決定事項の実施と監督を行う。

(2) 業務内容:

- エネルギー戦略・企画強化
- エネルギー開発及び節約
- 安全保障及び緊急時対応
- エネルギー対外協力
- エネルギーに係る中長期的戦略的な政策策定
- ・ 同グループは必要に応じて国有エネルギー関連企業や関係部門の責任者を招聘して会議を開催するとともに、関係方面の非常設の専門家グループを諮問機関として活用。

(3) 構成メンバー:

- ・ グループ長: 温家宝総理
- ・ 副グループ長: 黄菊副総理、曾培炎副総理。
- ・ メンバー (関係各部・委員会の長から構成):
 - 馬 凱 国家発展改革委員会主任
 - 李 肇星 外交部部長
 - 徐 冠華 科学技術部部長
 - 張 雲川 国防科学技術委員会主任
 - 金 人慶 財政部部長
 - 孫 文盛 国土資源部部長
 - 杜 青林 農業部部長
 - 薄 熙来 商務部部長
 - 李 荣融 国有資産管理委員会主任
 - 解 振華 環境保護総局局長
 - 李 毅中 国家安全監督管理総局局長
 - 柴 松岳 電力監視会主席
 - 葛 振峰 人民解放軍総参謀部副総参謀長

2. 「エネルギー指導グループ弁公室」(「能源領導小組弁公室」):

(1) 概要:

- ・ 5月メーデー連休の直後に仮設置。
- ・ 6月2日に同弁公室は国家発展改革委員会の中に正式設置され、委員会に次ぐ副省

級という位置づけだが、重要事項については国务院の承認が必要となっており、国务院直属の機関でもある。

- ・一方で能源局は引き続き国家发展改革委員会内の局として存続し、当面エネルギー政策立案に係る実務を担当。

(2) 構成メンバー：

- ・主任：馬凱（国家发展改革委員会主任兼任）
- ・常務副主任：馬富才（前中国石油天然ガス総公司(CNPC)総経理）
- ・副主任：徐錠明（国家发展改革委員会能源局長兼任）

中国政府エネルギー関連機関組織図 (2005年6月現在)

国 務 院

総理: 温家宝

副総理4名: 黄菊・呉儀・曾培炎・回良玉

国務委員5名

国家エネルギー指導グループ(2005年5月設置)

グループ長: 温家宝

副グループ長: 黄菊・曾培炎

メンバー: 各部・委員会ヘッド(主任・部長クラス)

(国家発展改革委員会、外交部、科学技術部、国防科学技術委員会、財政部国土資源部、商務部等)

直属(重要事項承認)

国家発展改革委員会

(NDRC/National Development and Reform Commission)

エネルギー指導グループ弁公室
(2005年6月設置 / 副省級)

馬 凱 主任
(NDRC主任兼務)

馬 富才 常務副主任
(前CNPC総経理)

徐 錠明 副主任
(能源局長兼務)

馬 凱 主任
(大臣)

兼任

張 国宝 副主任
(大臣級)
所管: 産業・エネルギー

劉 江 副主任
(大臣級)

兼任

工業司

劉 鉄男 司長
(代替燃料)

能源局

(国家石油備蓄弁公室)

徐 錠明 局長
所管: エネルギー政策全般

環境・資源
綜合利用司

趙 家栄 司長
(企業の省エネ、環境産
業、リサイクル等)

地区経済司

(国家気候変化対策協
調小組弁公室)

郭 培章 司長
(GAP及びCDM)

吳 吟 副局長
(石炭担当)

吳 貴輝 副局長
(新エネ、石油・天然ガス担当)

王 駿 副局長
(電力担当)

許 永盛 助理巡視員
(全体取りまとめ、部門調整)